



奈良市立都跡こども園

昨年度より、子ども達のつぶやきを配信しています。幼児期は、長いようで、あっという間に過ぎ去ります。忙しい毎日を過ごされていることと思いますが、どうぞ、子育てを楽しんでください。子ども達のつぶやきや姿を想像し、ほっこりした気持ちを共有できれば嬉しいです。ご家庭でのエピソードも、ぜひ教えてくださいね。

5歳児担任より

子どもたちが、「自分たちが園のリーダーになったから、頑張ろう」と話しているとき、女児が、「わたしたちが、こども園のヒーローだからね!」と嬉しそうに話したそうです。リーダーもヒーローもかっこいいですね😊

5歳児女児が、「なんで、〇〇くんと一緒にクラスじゃないの?」と言いました。「どうしてだと思う?」と聞いても「分からへん」と話し、そうこう話していると、別の友達もやってきて話が中断しました。その日の夕方、お迎えに来られたお母さんと一緒にもう一度質問しに来てくれました。「いろいろなお友達と仲良くなっていきたいな」と伝えましたが、二人は、お付き合いしているらしく😊、担任は、「少し離れている方が、好きな気持ちが増えるのよ」と話したそうです。

4歳児担任より

帽子を裏返して、かぶっていた女児に、「白色にしたら何組か分からないんじゃない?」と声をかけると、「これがいいの」と返事したそうです。「じゃあ、白ぐみさんになるの?」と聞くと、しばらくじっと考え、「雲ぐみさん」と答えたそうです。「そらぐみ」と「くもぐみ」。ありそうな名前ですね♪

子どもの安全、どう守りますか?

～一緒に考えましょう～

4月1日から、信号無視や一時停止など自転車で交通違反をした場合、青切符制度が適用されることになりました。登降園に自転車を利用される方も多くいらっしゃいます。大切なお子様の安全を守るため、交通ルールを改めてご確認いただき、安全運転には十分お気をつけてください。

『**子どもの視野は大人に比べて狭い**』と言われています。そのため、自転車が来いても、気づかず止まれないことがあります。こうした事故を防ぐためには、日頃から具体的に言葉で知らせたり、大人がお手本を見せたりしながら繰り返し教えることが何より大切です。7月14日(火)に警察署の方をお招きし、交通安全教室を開催いたします。保護者の皆様へ向けた講話や、日頃の疑問にもお答えくださいます。貴重な機会ですので、ぜひご参加くださいますよう、願います。

トイレで脱いだ上靴が並べてあり、「これは ひゃくはちじゅう」「これは ひゃくきゅうじゅう」と4歳児男児が読んでいました。見れば、『18.0』『19.0』と書かれていました。私の上靴も見てもうと、「にひゃくごじゅうご!」と読んでくれ、百単位の数字を読めることへの驚きと、これが本当なら巨人ね!と想像して笑みがこぼれました。

給食の後、1くみ・2くみさんが遊びたい部屋で遊んでいました。「〇〇ちゃん、ここで遊んでいたのね」と声をかけると、「うん、2くみさんにおじゃましてるの。」と話しました。かわいすぎます!